ゼロカーボン北海道推進協議会「省エネルギー・新エネルギー促進部会」 令和4年度開催概要

【検討テーマ】 省エネ・新エネを進める上で必要な人材の育成・確保について

- 【検討内容】・ 省エネや新エネの導入を進めていくためには、エネルギーに関する基本的な知識を持ち、省エネや新エネ導入の必要性・ 重要性などについて理解し、地域や企業等の事情に応じた具体的な取組を進めることができる人材が必要と考えるが、具 体的にどういった人材が必要となるか。
 - ・・現下、幅広い業種で人手不足や人材確保が課題となる中、上記のような人材を育成・確保するためには、外部サービスの 活用も含めて、どのような手段・取組が有効、必要となるか。

		内容	時期
第 1 回	省エネ・新エネ導入 を進める上で必要 となる人材やその 育成・確保策	 ① (一社)省エネルギーセンターからのご講演「診断活動から知る省エネ活動」 【主な内容】 ・ 事業所で省エネの取組を進めていく上でどういった人材が必要か。 ・ 取組の項目や段階に対し具体的にどういった知識・資格が必要なのか。 ・ 省エネセンターの支援事業 など ② 関連制度、事例の紹介 ・ 北海道経産局、北海道労働局 ③ 意見交換 需要家側と供給側それぞれの視点から、省エネや新エネ導入を進めるために必要な人材とその育成・確保に向けた課題等や必要、有効と考えられる取組などについて 	9月7日
第 2 回	外部のサービスや ツールの活用	■マンパワーを補う制度やツールの活用について検討・国等における関連制度の紹介・エネルギーマネジメントシステムなど関連するツールの活用について	11月 下旬

参考 部会での議論を進める上でイメージを共有するため、次のようなエネルギー人材を想定しています。

- ・ 省エネ・新エネに関するプロジェクトの事業設計や事業開発、事業運営に携わる人材
- ・ エネルギーに関し専門的な技術を有する人材(太陽光、風力などに関する専門的な技術を有する人材や 設備の運用・メンテナンスに関する技術を有する人材など)
- 電気や機械、建築、十木など基盤となる技術を有する人材
- ・ 資金調達や各種規制への対応など周辺知識(技術)を有する人材
- ・ 事業所や工場等のエネルギーマネジメントを担う人材

例)再エネ事業におけるイメージ(資源エネルギー庁「再生可能エネルギースキル標準」から)

